

観光客増加、消費額やや減少

今年7カ月間の累計は共に前年比プラス

毎年7月はハワイの観光産業にとって好調な月となっているが、今年
はバケーション経費の上昇、燃料費の高騰、不安定な世界経済、ドル高
などの諸条件が重なり、観光客への負担が消費額に影響を与える結果と
なった。7月の観光客数は前年より4.6%増加したものの、滞在中の
消費額は0.7%減となった。今年7カ月間の累計では、前者が5.5%、
後者が5.7%と、共に前年比増を記録している。

マウイ島で シャークアタック発生

カリフォルニア州からハワイを訪れていた
イヴォンヌ・キャッシュマンさんは、サウス
マウイ沖でシュノーケリングを楽しんでい
た。どこからともなく大きなサメが現れて
彼女に噛みつくまでは。

キャッシュマンさんは、サメがやってきたと
ころも去っていったところも目撃していない。
「私はとてもラッキーでした。サメは私のこ
とを気に入らず、すぐに泳ぎ去ってくれたの
ですから」キャッシュマンさんはマウイ・メモ
リアル・メディカル・センターのベッドから
そう語った。

日刊サン 8/10/13

7月29日にハワイを襲ったトロピカル・
ディプレッション「フロッキー」の後、ハワイ
ではキャッシュマンさんを含めて2件の
シャークアタックが発生していた。オアフ島
エパピーチでは、カネオヘ在住の19歳男性
が、ホワイト・ブレインズ・ビーチでサメに襲
われていた。

今回のシャークアタックの情報は現在も
収集中であり、サメの種類や大きさについて
は特定されていないと、ハワイ州海洋生物
学者ラッセル・スパーク博士は説明した。

シャークアタックの件数は、2011年の3
件から2012年は11件に増加した。2013
年は今のところ5件となっている。

ハワイの65歳は全国一健康長寿

疾病管理・予防センターによる調査で、
65歳の国民の平均余命と、そのうち何
年健康な生活ができるかを分析した調査
で、ハワイが全国1位となったことがわ
かった。65歳以上のハワイ州民の平均
余命は21年で、その内16年は健康に
過ごす事ができるとされている。

ハワイパシフィックプレス 9/15/13

今年の夏は、ワイキキビーチ
でもサメが出没しました！
人を襲うサメはほんの一部の
種類なのですが、
泳ぐ時には要注意ですね。

長寿はもちろんですが、
健康に過せることが
一番幸せですね！

負担額は大きくても
ハワイの人気は止みませんね！
ハワイ報知 8/30/13

ハワイパシフィックプレス 10/1/13

ハワイ島のマウナケアに行くと、
無料で大型望遠鏡を使つての星の観察、
そしてタイミングがよければ星の説明も個別でしてくれます！

太平洋で迷わないイヴァ島

ハワイで秋を感じるのには難
しいですが、夜空には秋
の星座が輝くようになりまし
た。ハワイでは夏と冬の2つ
の季節のみ考えられていたと
聞いたことがあります。手元
の辞書にも、秋と春に相当す
るハワイ語はない、と書いて
あります。

秋の夜空では明るい星が少
ない中、見つけやすいのが
天頂付近まで上がる四角形で
しよう。ベガス座の胴体にあ
たり、ベガスの四角形、
または秋の四角形とよびます。
ハワイではこの四角形をカウ
アイ島の酋長カヴェロの尻に
見立てました。

北極星は、ハワイ語でホ
イヴァ (Ho'iwa) と言
いますが、固定されて動かな
い星という意味です。北極星
の高度は観測地の緯度に対応
します。例えば北緯21度に
あるホノルルでの光度は21
度です。このように北極星は、

四角形の2つの辺をまっす
ぐ北にのぼすと、五角形の星
座と、アルファベットのミま
たはZの形をした星座にぶつ
かります。ケフェウス座とカ
シオペア座です。ケフェウス
は古代エチオピアの王様、カ
シオペアは女王です。カシオ
ペア座から更に線をのぼすと、
北極星にたどりつきます。

伝統的航海術では、星々か
ら得られる情報をもとに、自
分の現在の位置を推測します。
イヴァ島は遠距離を航海する
カヌーを象徴する島で、航海
術で使われるスターコンパス
の中央に描かれます。イヴァ
島もカヌーも、広い海の中
で迷子になることはありません。

北半球において、緯度を知る
重要な手がかりになります。
カシオペア座は、ハワイ語

食べ物の物価は
高いですが、
化粧品や洋服類は
日本より安い！
おいしい空気はただ！
ハワイパシフィック
プレス 8/15/13

ホノルルの物価は全国で最高
旅行情報サイト、トリップ・アドバイザー
の発表によると、宿泊費、交通費、食費
を併せたホノルルの物価は全国の各都市
の中で最高であることがわかった。調査
ではホノルルが1位、2位がニューヨー
ク、3位がボストンだった。また国内で
一番安いのは、ラスベガスで、ホノルル
の半額以下だった。国際都市で一番物
価が高いのはノルウェーのオスロで、逆
に一番安いのはブルガリアのソフィアだ
った。

川本氏、所有不動産売却

カハラを含む全物件をA&B社に

高級住宅地として知られるビーチフロントはじめとするカハラの邸宅など27の物件と、ウインドワードとマウイの4件を所有していた川本源四郎氏が、全てをアレキサンダー&ポールドウイン社(A&B)に9800万ドルで売却したことが10日明らかになった。カハラの物件の中には手入れがされないまま放置され、苦情や罰金の対象となっていたものもあり、A&Bは改築もしくは取り壊すなどして改善した後、売却する計画を発表。近隣の住民はこの朗報を大歓迎している。

日本の不動産投資家で、大富豪としても知られている川本源四郎氏は、2003年から2011年の間にカハラの物件を1億7700万ドルで購入。この中には邸宅8軒と、空き地19区画が含まれている。

「石垣とフェンスが多過ぎる」カハラ・アベニューを庭園のある美しい通りにする計画を発表、ハワイは創作意欲発散の場であると語っていた。

同氏はまた、カハラの9軒を先住ハワイアンから2000ドルで賃貸する計画も明らかにしたが、この計画は住宅法上の

「差別」であるとの苦情が出たため賃貸を取りやめ、2007年にハワイアンに3家族に住宅を無料でリースし現在に至っている。

A&Bは来年3月まである川本氏のリース契約を護るとしており、現在の9軒に6人の子どもと住む夫妻は、川本氏に感謝の意を表した。川本氏が賃貸用に計画

していた他の住宅と美術館にする予定だった建物は荒廃した状態になり、市の罰金の対象となったため、後に数軒が取り壊された。

市は2005年以来川本氏に、カハラの住宅に関する70件の違反通知を発行し、罰金5万3000ドルを徴収、未払いだった1000ドルの対象となっていた違反は改善されたという。

A&Bの社長/COOのクリス・ベンジャミン氏によると、同社が川本氏に買取のオファーを出したのはおよそ4年前で、それ以降何の進展も

なかったという。しかし今年再び試みたところ成功。ベンジャミン氏はその理由は不明としているが、川本氏の邸宅の隣人で、弁護士のリチャード・ターピン氏は、川本氏が日本で直面している法的な問題から、ハワイに戻ることでできなくなったのが原因ではないかと推測する。

日本の3月の報道によると、川本氏は所有する丸源グループの900万ドル脱税容疑で逮捕された。丸源は銀座、博多、小倉などで50余りの建物

を運営している。A&Bのベンジャミン氏は、購入物件の修築と取り壊しには数百万ドルを要するとみている。A&Bが買取したカハラ・アベニューにあるプロパティの土地は、市の不動産税を目的とした査定価格では1億1800万ドルとなっている。

他の4物件は、裏オアフのカハラウにある2区画の宅地と保護地区の用地、およびマウイ島キハ

イにある146エーカーの農業用地。

元川本氏所有の住宅付近の住人はじめ、他の地区の住民らは、A&B買収のニュースに歓喜、彫刻の除去を含む新オーナーの計画に大きな期待を寄せている。

ベンジャミン氏は販売プランが完了するまでに3年から5年かかると予測しているが、短期的な計画として、川本氏がカハラ・アベニューの敷地の一つに設置したライオンやニンフなど様々な彫刻を人目のつかない場所に移動させることを挙げている。

不動産関係



カハラ・オーシャンフロントの土地にご興味の方はご連絡ください!

ハワイ報知 9/11/13

建設ラッシュのカカアコ地区に大注目です! 予約販売開始情報

ご希望の方はご連絡下さい!

日刊サン 8/10/13

アラモアナ沿いに高級コンド3棟建築の予定

カメハメハスクールはカカアコ開発プランの一環として、アラモアナ・ブルバード沿いに3棟のラグジュアリーコンドミニウムを建設することを検討している。この計画によって、20億ドルの収益を見込んでいる。

土地を所有しているカメハメハスクールは、カカアコの都市部に7棟のタワーを建設する予定を7月26日金曜日に初めて明らかにした。7棟のうち3棟はラグジュアリーなコンドミニウムで、4棟は中産階級向けの物件となり、合計2,750ユニットが建設されるという。

「マスタープランとして決定していることは、様々な種類の物件を開発することです。わたしたちは、すべての収入レベルに合わせた物件を提供しようと考えています」カメハメハスクールの不動産開発ディレクター、ポール・ケイ氏は述べている。「真のマスタープランコミュニティを作るには、幅広い種類の住宅を提供しなければなりません。ポイントは、すべての区域にあらゆるタイプの住宅を設置することです。ある区画は、静かな労働人口向けの住宅、ある区画はハイエンドの賃貸物件というように」

カメハメハスクールの「15年カカアコマ

スタープラン」は、ハワイ・コミュニティ開発局によって2009年に承認されている。この開発プランには、9ブロック・29エーカーが含まれている。最終的に7棟のタワーと30万平方フィートの商業施設が設置されることになりそうである。

カメハメハスクールは、個人としてはハワイ最大の土地所有者であり、個人信託をハワイアンの子孫の教育に充てている。

マーケットは開発に向けてちょうど機が熟したところである。来年末にはカカアコ再開発プランの4番目として、600ユニットのプロジェクトが始動する。

カメハメハスクールとホノルルの開発業社スタンフォード・カーが7月26日に発表したところによると、3億ドルの住宅開発プロジェクトには、40階建のハイライズタワーも含まれている。ここ(555 South St.)は、レストラン・ロウの斜向かい、現在駐車場として使われている場所である。

また、低層のタウンハウスとライブワーク・ユニット、レンタルアパート、小売店スペースなども含まれている。

このプロジェクトによってハワイに500以上の建築雇用が見込まれており、完成は2016年の予定となっている。